

3／31（木）の発表

早めのライト点灯と反射材の活用！

ストップ・ザ・交通事故

～めざせ 安全で安心な北海道～



報道発表資料の配付日時 3月31日（木）15時00分

発表項目 (行事名)	令和3年度「北の★女性からのメッセージ」について
概要	<p>○ 道では、道内各地域で活躍する女性をロールモデル（目指したいと思うモデル）として取材し、「北の★女性からのメッセージ」として、ポータルサイトへ掲載し、ご紹介しています。</p> <p>令和3年度は、添付資料のとおり掲載を行っています。</p> <p>※参照URL http://www.l-north.jp/katsuyaku/message/ (北の女性★元気・活躍・応援サイト) 「北の女性 メッセージ」で検索 QRコードはこちら→</p> 

報道（取材）に当たってのお願い	道内の女性の更なる活躍に向け、積極的な取材及び報道について、よろしくお願いします。
他のクラブとの関係	同時配付

担当者 (連絡先)	環境生活部くらし安全局道民生活課女性支援室 (担当者：主幹 小林) TEL ダイヤルイン 011-206-6954 内線 24-174 宗谷総合振興局保健環境部環境生活課 TEL ダイヤルイン 0162-33-2919 内線 2950 課長 濑澤
--------------	---

2021
道北

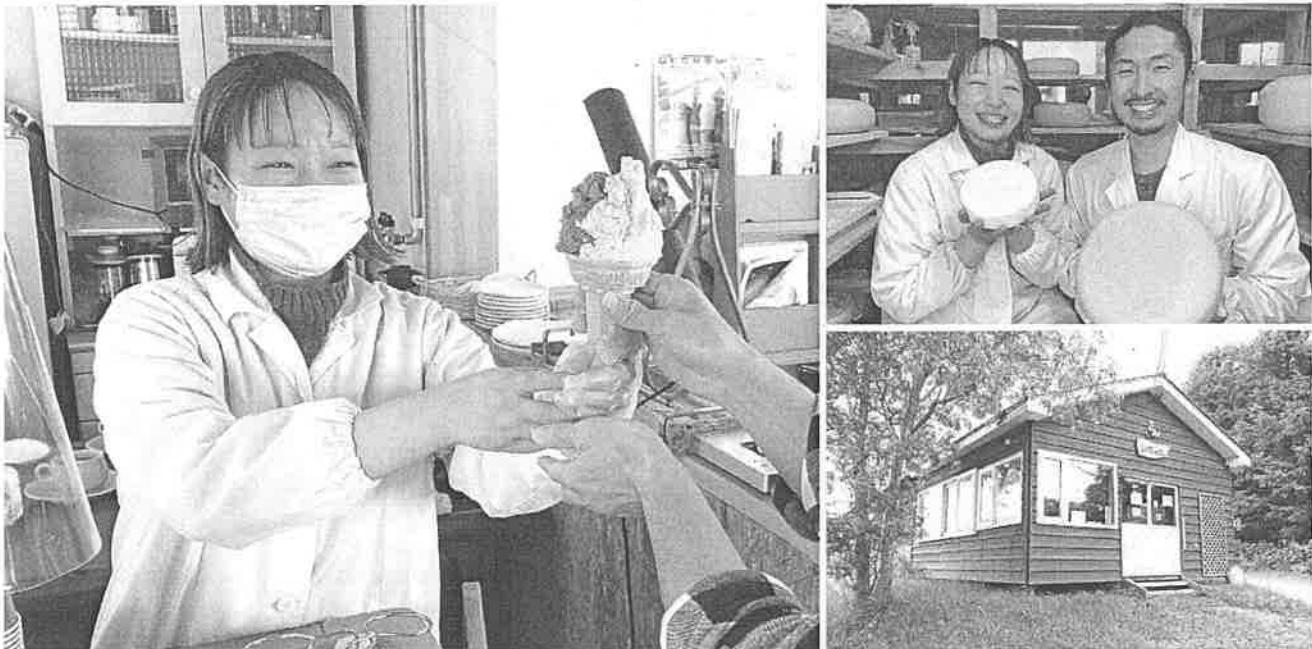
12

宗谷【豊富町】

たなか

田中 あもさん 工房レティ工 あぐりネット宗谷(有) 代表取締役社長

1990年生まれ、豊富町出身。工房を立ち上げた父親の引退後、経営を引き継ぎ、自家製牛乳を使って乳製品を製造、販売する6次産業に取り組んでいる。



大地の恵みをふんだんに、こだわりの商品を届ける

きっかけ

35年前、父が移住して牧場を始め、その後工房レティ工を開業しました。7年前に私が経営を引き継いで、姉がチーズやジェラートを作り、私が販売をしていたのがそもそもの始まりです。現在は牧場を営む夫と二人で経営しています。夫は2020年の秋に両親の営む牧場から独立して、工房の近くで牧場を始め、加工に向いた乳質のジャージー種やブラウンスイス種の他、国内では数百頭しか飼育されていないガングナー種など、30頭ほどの牛を育てながらチーズを作り、私はカップアイスやジェラート作り、カフェと会社全体の経営をしています。二人のこだわりを形にした商品を多くの人に喜んでいただくため、心を込めて作っています。

苦労

酪農の多くは、乳質や乳量の安定のため、輸入飼料やサイレージを使いますが、我が家は放牧にこだわり、牧草メインでやっているため、日によって乳成分も味も変わります。チーズもアイスもその日の乳成分によって作り方や材料の配分割合などを変えるなど、試行錯誤と工夫を重ねて作らなければならず、とても大変。でもそれが楽しさもあります。カフェに来てくれるお客様も、そんな味の違いも楽しみながら、「レティ工のアイスは飽きない」と喜んでくれるので、いつも感想を聞き、よりおいしく作る方法を模索しています。小さな工房だからこそできる楽しみ方ですね。

北の☆女性たちへの
メッセージ

満足度

材料にも製法にもこだわり、良いものを作りたい。そんな思いで、自分がやりたいことをやっているのですが、それをお客さんに喜んでいただけるのはとても嬉しいこと。本来あるべき姿に近い環境で育った牛から搾った牛乳で、添加物を一切使わず、本質にこだわった乳製品を作ることが私の喜びです。でもこだわり一辺倒では経営が成り立たないので、そこはバランスを考えながら、なるべく多くの人に買っていただけるものを作るようにしています。特にコロナ下で観光客が少くなり、地元のお客さんに来ていただくことの大切さを感じたので、皆さんに喜んでもらうことを第一に考えています。

これから

豊富町で生まれ、家族で酪農をしながら育った私にとって、この町で酪農をしながら6次産業に取り組むことは、とても自然なことだと感じています。私は、伝えたいことは言葉を並べるのではなく、形にして表現するものだと思っており、それが工房レティ工での日々の積み重ねなのです。商品作りやカフェで私の思いを表現して、地域の人達に「レティ工があつて良かった」と思ってもらえる存在になりたいです。そして、豊富町の大自然の恵みを感じられるよう、こだわりの詰まった商品を少しずつ増やしていくよう、夫と二人三脚で、これからも作り続けていきたいです。

6次産業を始めるのは初期投資が大変と思われがちですが、あまり構えずに、できることや小さなことからチャレンジしてみてください。女性には固定概念にとらわれず、何にでも挑戦できる力があると思うのです。ちょっとくらい失敗しても大丈夫！女性は無敵です!!

令和3年度 ロールモデルリスト掲載リスト

掲載日	市町村名	団体等名称	氏名
11月26日	岩見沢市	森の出版社 ミチクル	來嶋 路子 (くるしま みちこ)
12月10日	札幌市	ユニバーサルデザイン(有)環工房	牧野 准子 (まきの じゅんこ)
12月24日	黒松内町	(株)アンジュ・ド・フロマージュ	西村 聖子 (にしむら せいこ)
1月14日	江差町	かあちゃん食堂 たまりば	小梅 洋子 (こうめ ひろこ)
1月28日	神恵内村	民宿きのえ荘	池本 美紀 (いけもと みき)
2月14日	登別市	登別市男女平等参画社会づくり推進会議委員長	千葉 早苗 (ちば さなえ)
3月11日	帯広市	ばんえい競馬騎手	竹ヶ原茉耶 (たけがはら まや)
3月11日	羅臼町	知床スミレ・エコプロジェクト	
3月25日	小清水町	農業	和田 彩 (わだ あや)
3月25日	弟子屈町	道自然保護監視員 Nanookネイチャーガイド	橋田 真澄 (はしだ ますみ)
3月31日	豊富町	工房レティエ	田中 あも (たなか あも)